

## 地震 PRA 標準 2015 講習会プログラム (案)

日 時 : 2017 年 2 月 27 日(月) 10:00~17:00, 2 月 28 日(火) 09:00~17:00

場 所 : 5 東洋海事ビル A+B 会議室

議事進行 : 標準委員会 外的事象 PRA 分科会 地震 PRA 作業会幹事 成宮祥介 (関西電力)

1 日目 : 2 月 27 日 (月)		
時間	内容	講師
10:00~10:05	開会挨拶	平野光将 (電中研) 5 分
10:05~10:50	I : 地震リスク評価の目的, 経緯と地震 PRA 実施基準改定の要点	平野光将 (電中研) 45 分
10:50~11:40	II : サイト・プラント情報の収集・分析と事故シナリオの概括的分析	岩谷泰広 (中部電力) 50 分
11:40~12:00	質疑応答 (全体, 情報収集, 事故シナリオ)	講師陣 20 分
12:00~13:00	昼食休憩	
13:00~14:30	III-1 : 地震ハザード評価の手順と主な特徴 III-1-1 : 地震ハザード評価の経緯と主な改定点 III-1-2 : 地震ハザード評価の手順と概要	蛭澤勝三 (電中研) 30 分 蛭澤勝三 (電中研) 60 分
14:30~14:45	休憩	
14:45~15:50	III-2 : 地震ハザード評価 (評価例を含む)	堤英明 (電中研) 65 分
15:50~16:00	III-3 : 断層変位ハザードの扱い	蛭澤勝三 (電中研) 10 分
16:00~17:00	質疑応答 (ハザード評価)	ハザード講師陣 60 分
2 日目 : 2 月 28 日 (火)		
09:00~09:15	IV-1 : 建屋・機器フラジリティ評価の総論と全体の流れ	山口彰 (東京大学) 15 分
09:15~09:45	IV-2 : フラジリティ評価の考え方	美原義徳 (鹿島建設) 30 分
09:45~10:30	IV-3 : 建屋のフラジリティ評価 (評価例含む)	吉田伸一 (大林組) 45 分
10:30~10:35	休憩	
10:35~11:20	IV-4 : 機器のフラジリティ評価 (評価例含む)	樋口智一 (東芝) 45 分
11:20~11:50	IV-5 : 地盤と屋外土木構造物のフラジリティ評価 (評価例含む)	大鳥靖樹 (電中研) 30 分
11:50~12:05	IV-6 : 免震設備のフラジリティ評価	大鳥靖樹 (電中研) 15 分
12:05~12:45	質疑応答 (フラジリティ評価)	フラジリティ講師陣 40 分
12:45~13:45	昼食休憩	
13:45~14:00	V-1 : 事故シーケンス評価の流れ	村松健 (東京都市大) 15 分
14:00~14:40	V-2 : 起因事象の設定 V-3 : 事故シーケンスのモデル化 V-4 : システムのモデル化	黒岩克也 (MHI-NS エンヅ) 40 分
14:40~14:45	休憩	
14:45~15:15	V-5 : 事故シーケンスの定量化 V-6 : 格納容器機能喪失シナリオの分析	田中豪 (東芝) 30 分
15:15~15:40	V-7 : 事故シーケンス評価の評価例	岩谷泰広 (中部電力) 25 分

15:40~16:15	質疑応答（事故シーケンス評価）	事故シーケンス講師陣 35分
16:15~16:45	閉会挨拶，修了証配布	平野光将（電中研）30分
16:45~17:00	アンケート記入	15分

## 開催場所のご案内

■場所：5 東洋海事ビル A+B 会議室

(<http://www.relo-kaigi.jp/conference/minatoku/shinbashi-area.html#tab2>)

■住所：東京都港区新橋 3-2-5 地下1階

■地図：



■交通：JR線新橋駅 烏森口より徒歩7分

都営三田線内幸町駅 A3 出口より徒歩5分